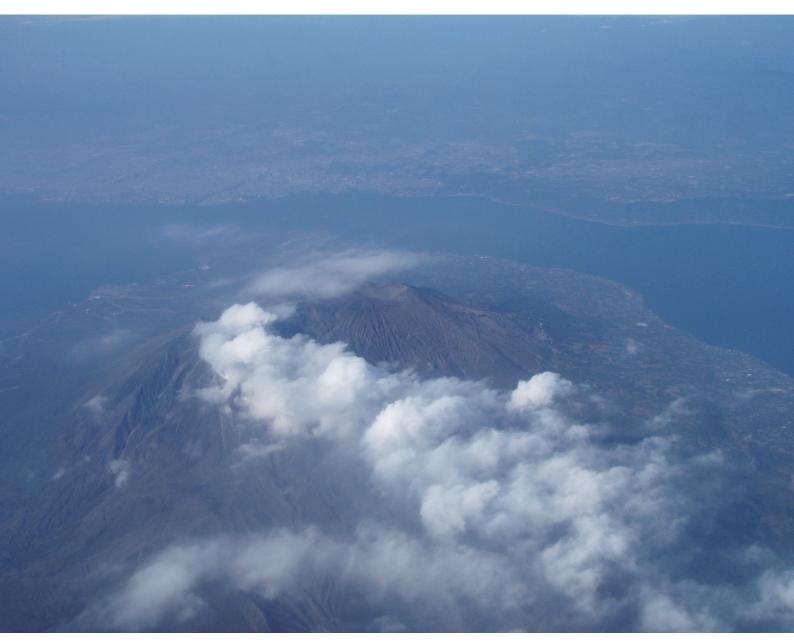
# GSJ 地質ニュース

**GSJ CHISHITSU NEWS** 

~ 地球をよく知り、地球と共生する ~

2014 **Vol. 3 No. 7** 



シームレス地質図でたどる幸田 文『崩れ』(第10回) 森尻理恵・中川 充・斎藤 眞 197~199

離島活火山 "諏訪之瀬島火山"の火山地質図 嶋野岳人・下司信夫・小林哲夫 200~203

5万分の1地質図幅「榛名山」の刊行 下司信夫・竹内圭史 204~207

E.ナウマン著「日本,トルコおよびメキシコにおける地質研究」新訳 山田直利・矢島道子 208~218

2008年~2013年の集計結果からみた「地質の日」の関連イベント

澤井祐紀・原 英俊・今西和俊・松島喜雄・中島 礼・田辺 晋 219~222

### 書籍紹介

世界の火山図鑑:写真からわかる火山の特徴と噴火・予知・防災・活用について 七山 太 223

# 書籍紹介

対話で学ぶ江戸東京・横浜の地形 七山 太・大井信三 224

### 表紙説明

# 2009年2月17日に機内から撮影された桜島火山と隣接する鹿児島市

桜島は錦江湾にある活火山であり、有史以来頻繁に噴火が繰り返されてきた。かつて "島"であったが、1914年の噴火により大隅半島と陸続きとなった。鹿児島市街地は、錦江湾を介して桜島と近接している。桜島の噴煙は写真が撮影された冬場には大隅半島側に、逆に夏場には鹿児島市側にたなびくことが多く、室外には洗濯物が干せない状況になる。さらに、一度桜島が噴火し火砕流や岩屑なだれが錦江湾に流下することになれば、瞬時に津波が鹿児島市街地を襲うことになる。このように鹿児島市民に災いをもたらす存在でありながら、市民からは街のシンボルとして愛されている。(写真・文:七山 太 1) 産総研 地質情報研究部門)

## **Cover Page**

Sakurajima volcano associated with Kagoshima City taken from in-flight on February 17, 2009. (Photograph and caption by Futoshi Nanayama).